

令和 6 年度 地域密着型金融推進計画

令和 7 年 5 月



1. 基本方針

当組合は、地域密着型金融の推進を恒久的な取組みとして捉え、令和 6 年度は第七次中期経営計画（令和 4 年 4 月～令和 7 年 3 月）の最終年度であり、計画を実践するために、実践課題として『お客様との接点強化と効率化の両立』を掲げ、積極的にお客様への経営支援・事業再生支援、地域経済活性化への貢献、情報発信などを実践していきます。

2. 具体的な取組み項目

- （１）お客様へのコンサルティング機能の発揮
- （２）地域の面的再生への積極的な参画
- （３）地域やお客様に対する積極的な情報発信

3. 計画の取組み状況の公表

ホームページにて地域密着型金融推進計画の取組み状況の公表をいたします。

具体的な取組み計画と取組状況（令和6年4月～令和7年3月）

項 目	具 体 的 取 組 策	取 組 み 状 況
1. お客様へのコンサルティング機能の発揮		
創業・新事業支援	◆外部機関との連携による創業支援 ◆公的機関による施策の活用支援（助成金・補助金制度を活用した支援等） ◆創業・新規事業先の発掘による積極的な融資	・当組合提携の中小企業診断士により、事業再構築補助金等、各種補助金の支援、相談を行いました（実績 21 件）。 ・創業、新規事業先 28 先に対し 136 百万円の融資を取組みました。 ・日本政策金融公庫との協調で 3 先 23 百万円の融資を実行しました。
成長支援	◆日銀貸出支援基金制度活用による成長分野への融資推進 ◆地域連携協定等活用による販路拡大、ビジネスマッチングの促進	・成長分野への融資推進実績はありません。 ・地域連携協定等の活用はありません。
経営改善支援、事業再生支援	◆経営支援先の分類・分析に基づくコンサルティング機能の発揮 ◆経営革新等支援機関との連携強化 ◆中小企業活性化協議会等の外部機関との連携 ◆コンサルタント機能、態勢の強化やビジネスマッチング等で自らの情報機能やネットワーク（商工会議所等）を活用した支援 ◆新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者・個人に対する支援及び相談	・事業性評価等による課題把握、お役立ちの推進を図りました。 ・あいち産業科学技術総合センターの専門家派遣を 1 件活用しました。 ・中小企業活性化協議会を 1 件活用しました。 ・新型コロナウイルスの出口戦略で、資金繰り及び補助金等制度の相談支援を 30 件行いました。
事業承継支援	◆外部機関、経営コンサルタント、税理士等との連携による質の高い事業継承サービスの提供	・中小企業診断士と連携し、事業承継の相談を 9 件行いました。 ・事業承継支援等の為、連携している専門コンサル会社を活用しました（実績 4 件）。
2. 地域の面的再生への積極的な参画		
地域活性化と顧客満足度の向上に資するサービスの提供	◆平日年金相談会、平日法律相談会、休日年金・個人ローン相談会の開催 ◆職域提携サポートによる関係強化 ◆外部機関との連携強化	・平日年金相談会 22 回、平日法律相談会 5 回、休日年金、ローン相談会を 11 回開催しました。 ・職域サポート契約先は 434 先でした。 ・副業人材紹介のため、令和 7 年 3 月、株式会社リクルートと営業協力契約を締結しました。
地域社会への貢献	◆あやめ会の機能を活用し、地元企業の経営幹部や若手経営者を中心に勉強会を開催 ◆地域・社会貢献活動への積極的な取組み	・令和 6 年度「けんしん未来塾」に 45 名の申込を受け、9 月 3 日（参加者 37 名）にセミナーを開催しました。 ・令和 6 年 5 月、碧南市と蒲郡市において行われた清掃活動に役職員 113 名が参加しました。 ・令和 6 年 7 月、碧南市が開催する「元気ッスへきなん」に役職員 34 名が参加しました。 ・令和 6 年 9 月、しんくみピーターパンカードの寄付金 24 千円と下駄箱 2 台、システム玩具一式を碧南市の「にじの学園」・「心身障がい者福祉センター」へ運営支援を目的とした寄付を行いました。 ・令和 6 年 9 月、「しんくみの日週間」に献血活動を行いました。 ・令和 6 年 9 月、蒲郡市「秋のクリーンキャンペーン」に役職員 18 名が参加しました。 ・令和 6 年 11 月、碧南市の「秋のクリーンピー」に役職員 72 名が参加しました。 ・令和 6 年 12 月、「けんしん杯少年サッカー大会」を開催しました。 ・令和 7 年 3 月「いってみりん！三河ツアー Vol.5 号」を発刊しました。 ・令和 7 年 3 月に献血を行いました。 ・令和 7 年 3 月、しんくみピーターパンカードの寄付金 338 千円を碧南市の羽久手保育園と

		西端幼稚園へ、運営支援を目的として寄付を行いました。
SDGs 宣言	◆地域経済発展の為の取組み ◆地域貢献活動の取組み ◆人材育成の為の取組み ◆環境保全への取組み	・令和 6 年 4 月、「しんくみはばたき奨学金」を 10 名に支給することを決定しました。 ・令和 6 年 9 月、「世界アルツハイマー月間」における普及活動（本部にある外の照明をオレンジ色にライトアップ）に参加しました。 ・令和 6 年 9 月、エコキャップ運動において、キャップをリサイクル業者に持ち込みし、累計 1,199,408 個、Co2 削減量 8,786 kg、ポリオワクチン 1,395 人分の実績となりました。 ・外部研修への参加（東信協 8 講座 33 名、全信中協 1 講座 59 名）によるスキルアップを実施しました。
3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信		
地域密着型金融の取組み状況等に関する情報開示	◆ホームページ、ディスクロージャー誌等における社会貢献活動や地域密着型金融推進の取組み等の情報発信	・令和 6 年 7 月、「KENSIN DISCLOSURE 2024」を発刊しました。また、随時ホームページへ当組合の取組等の情報発信を行いました。 ・インスタグラムに活動内容をアップしました。
地域やお客さまへの情報提供	◆地域の若手経営者へのセミナー開催支援 ◆地域を担う若い世代への金融教育	・令和 6 年度「けんしん未来塾」に 45 名の申込を受け、9 月 3 日（参加者 37 名）にセミナーを開催しました。 ・高浜支店、本店営業部において、近隣の小学校の生徒を対象にした金融教育を実施しました。